

山形県広報誌県民のあゆみ令和2年1月号テキスト  
データ読み上げ用として加工しています。

## 表紙

山形県広報誌／県民のあゆみ令和2年1月号第613号

### 県民のあゆみ令和2年1月号

新春知事対談（2ページ）日本一的美食・美酒でやまがた創生！

特集（6ページ）みんなが健康でいきいきと過ごせる「やまがた」を目指して！

やまがた伝説（16ページ）けん玉

表紙写真キャプション：

私たちの健康は私たちの手でをスローガンに、県内各地で「食」を通した健康づくりのボランティアとして活動する食生活改善推進員の皆さん。今回は見た目も華やかな適塩おせちを作りました。

（撮影協力：中山町食生活改善推進協議会）

## <2から3ページ>

タイトル **新春知事対談** 日本一的美食・美酒でやまがた創生！

食を通して山形の魅力を発信する吉村知事、奥田シェフが国内外に誇れる山形の食と食文化の魅力、そして、これらを生かした観光振興・地域振興について熱く語ります。

食を含めた多彩な観光資源を生かして「観光立県」を確立します。

**山形県知事 吉村美栄子**

庄内浜の魚介類など山形の食材、食文化は世界に誇れるものです。

**奥田政行さん**

地産地消イタリアンの第一人者。鶴岡市「アル・ケッチャーノ」オーナーシェフ、東京銀座「ヤマガタサンダンドロ」シェフ。「食の都庄内」親善大使、さらには庄内浜文化伝道師マイスターを務める。

### 「令和」を迎えた昨年を振り返って

**知事** 県民の皆さん、あけましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。

**司会** まずは、昨年一年間を振り返っていかがですか。

**知事** 4月に東北中央自動車道の南陽高畠インターチェンジから山形上山インターチェンジ間が開通し、

南東北に高速道路の環状ネットワークが形成されました。これにより、山形県へのアクセス、県内周遊の利便性が格段に上がり、物流スピードもアップしました。

6 月には、県内観測史上最大となる震度 6 弱の地震に見舞われ、庄内地域を中心に多くの被害が発生しました。私も現地で被害状況を確認して、直ちに復旧のための補正予算を組み、政府にも財政支援を強く求めました。

8 月には、ジェットスター・ジャパンの庄内＝成田便が、毎日一往復の運航を開始しました。”日本の空の玄関口“成田とつながったことで、気軽に飛行機を利用できるようになりました。

10 月から 12 月には日本海美食旅（ガストロノミー）をテーマに新潟県・庄内エリアデスティネーションキャンペーンが開催され、庄内の魅力を国内外に発信することができました。

12 月には、新たな文化芸術活動の拠点となる、山形県総合文化芸術館「やまぎん県民ホール」のお披露目式を行いました。今年 3 月の開館に向けて準備を進めています。

**司会** 奥田シェフが手掛ける、東京銀座の県アンテナショップ「おいしい山形プラザ」2 階の「ヤマガタサンダンデロ」もリニューアルしましたね。

**知事** 首都圏での山形の食の魅力発信拠点として、今回のリニューアルでますます PR 効果がアップしています。改めて奥田シェフには感謝申し上げます。

## 豊かな庄内の海の幸

**司会** 奥田シェフ、庄内の食の魅力を教えてくださいませんか。

**奥田** 食材のバリエーションは、庄内は世界一です。雪に弱い作物以外あらゆるものが生産されていて、天然ものも豊富です。昔からの在来作物や果物もたくさんあります。水揚げされる魚介類は 140 種類近くにもなります。

**知事** 知事就任当初、他県の方から「山形県に海があったの？」と何度も聞かれました。質の高い多彩な魚介類が取れることが全く知られていないのを非常に残念に思い、それ以来 PR に力を入れています。

昨年 10 月には、おぼこサワラや天然トラフグに続き、庄内浜産ズワイガニの特に高品質なものを「庄内北前ガニ」として、新たにブランド化しました。

**奥田** 庄内浜の魚介のおいしさを一言で言うなら「小気味良い味」です。イタリアンとの相性も良く、苦味、甘味のほか、いろいろな味を秘めているのが庄内浜の魚介の特長です。

## 過去・現在・未来の食材の宝庫

**知事** 食材の豊富さは海だけにとどまりません。さくらんぼやラ・フランスなどの果物をはじめ、総称山形牛や山菜、お米もあります。まさに山形は食材の宝庫です。

県では、よりおいしい山形のお米や果物を多くの方々に食べてほしいという一心で、新しい品種の研究にも力を入れています。昨年、名称を決定した大玉サクランボ「やまがた紅王」は 500 円玉よりも大きく、肉厚で食べ応えがあります。令和 5 年の本格販売に向けて準備を進めているところです。早く皆さんにお届けして、上品な味と食感を楽しんでいただきたいと思います。

## 「米どころ山形」が誇る三本柱

**知事** 「つや姫」はデビュー10周年を迎えました。「つや姫」の母として、全国に誇るブランド米に成長したことを大変うれしく思っています。

今秋3年目となる「雪若丸」も、売れ行き・評判ともに上々です。ブランド米戦国時代と言われていますが、「つや姫」、「雪若丸」、そして「はえぬき」の三本柱で、米どころ山形の存在感を高めていきたいですね。

**奥田** 「つや姫」は食事の最後でも、さらりと食べられるため、日本料理店でもよく使われています。「雪若丸」は味を付けるのにとっても良く、チャーハンや洋風のメニューにも向いています。全国の米の品評会で審査員をさせていただくと、決勝には、やはり山形のお米が勝ち上がってきます。銀座の高級百貨店では、とうとうコシヒカリを抜いて、「つや姫」が一番売れているんです。

**知事** 日本全国、世界を飛び回っている奥田シェフからそのように言っていただけると、本当に大きな自信になりますね。

## 酒どころ山形

**知事** 県内には52もの酒蔵があり、都道府県単位で初めて清酒の地理的表示GI（注釈1）の指定を受けました。

一昨年には世界的なワインの品評会であるIWC（注釈2）の「SAKE部門」の審査会を山形県で開催しました。本県は3部門で最高位となるトロフィーを、そして17銘柄が金メダルを獲得しました。

昨年のIWCでも1部門でトロフィーを、12銘柄で金メダルを獲得しており、世界的な評価を得ていると自信を持って言うことができます。

3月21、22日には、山形市内で「日本一美酒県山形」フェアの開催も予定しており、多くの皆さんに、世界に誇る山形県の日本酒を味わってほしいと思っています。

**司会** ワインのレベルも非常に高いですね。

**知事** 県内15のワイナリーでそれぞれ個性豊かなワインが作られていて、日本ワインコンクールやジャパン・ワイン・チャレンジなど、さまざまなコンクールで入賞しています。

**奥田** 山形県のお酒の特長は、きれいな味なのに飲み応えがあること。ほのかなぼっくりとした甘みで料理と合わせやすいお酒です。

全国に料理人仲間がいますが、「山形にはおいしい酒とワインがそろっていて、うらやましい」と言われます。

### 注釈1 地理的表示GI

ある特定の産地に特徴的な原料や製法などによって作られた商品だけが、その産地名を独占的に名乗ることが出来る制度。

### 注釈2 IWC（インターナショナル・ワイン・チャレンジ）

世界的に最も権威のある、名称・産地を伏せたお酒のブラインド・テイasting審査会のひとつ。

## イタリアでも絶賛のオイル寿司

**司会** 本日は奥田シェフ自ら握ったお寿司をご準備いただきました。

**奥田** しょう油を使わず、庄内浜の魚の香りと共鳴するさまざまな海外のオイル、山形産のオイルを塗り、塩をふったものです。これに山形のワインや日本酒の酸味を合わせる、オリンピックを意識した新しいスタイルのお寿司。お米はもちろん「つや姫」です。

**知事** とてもおいしい、新しい味ですね。おしょう油でなくても合います。奥田シェフは常に新しい料理に積極的にチャレンジされているんですね。

**司会** イタリアでも好評を博したとお聞きしました。

**奥田** イタリアのジェノバでこのお寿司を振る舞ったのですが、食べた方々が最後はスタンディングオベーションで喜びを表してくれました。

## 世界に通用する山形の食

**司会** 山形の食材、海外のお客様からの評判はいかがですか？

**奥田** 食べることで精神性が豊かになり、アイデアが湧くとおっしゃる方がたくさんいます。

**知事** 山形県民がとても親切なことについて、「おいしい料理を食べているからなんだね」と言われたことがあります。おいしいものが心を豊かにするんですね。

山形県には出羽三山や蔵王、全市町村に湧く温泉など、海外の方から見ても魅力的な観光地がとても多く、これらを生かして、台湾からの国際定期チャーター便や、外航クルーズ船の受け入れなど、インバウンドの拡大に取り組んでいます。

**司会** 食を通して生まれる新たな交流の可能性も感じられます。

**奥田** 鶴岡市はインバウンドが3倍に伸びました。街と自然が近く、新しい料理を発想するうえでとても良い環境にあります。世界中の星付きレストランのシェフたちが食材の勉強で庄内に来ますが、これが翼になって山形が世界中に広まっています。

## 新年を迎えての抱負

**知事** 「やまぎん県民ホール」の「山形魅力発信モール」では、奥田シェフにもベーカリーのプロデューサーや、10月開店予定のイタリアンレストランで力を奮っていただけると聞いております。

**奥田** アル・ケッチャーノには全国各地から若者が修業に来ています。その中から、今回は山形市出身のスタッフに料理長を任せます。必要に応じて銀座を含め各店のスタッフも駆け付け、山形県の食材を世界に広めていきたいと思っています。また、プロデューサーするベーカリーでは、県内35市町村の食材を使ったサンドイッチを提供し、それぞれの地域の特色を味わっていただくつもりです。

**知事** 奥田シェフには、これまで以上にご活躍いただいて、山形の食文化を広め、多くの方を山形ファンに引き込んでいただきたいと思います。

今年は、待ちに待った東京2020オリンピック・パラリンピックがあり、山形を海外に売り込む絶好の機会です。地域の豊かさを支え、高い技術力に裏打ちされたブランド力で、本県の誇る農産物、県産品を国内外に展開していきます。

さらに、日本遺産など世界に誇る山形県の観光資源を生かして、国内外の旺盛な活力を引き込み、観光立県山形を確立していきます。

私自ら先頭に立って全力で取り組み、”やまがた“創生を拡大加速してまいります。

写真キャプション：奥田シェフ「世界中の星付きレストランのシェフたちが山形県に食材の勉強に来ます。」

写真キャプション：知事「山形県民はとても親切、おいしいものが心を豊かにするんですね。」

この対談の様子は、1月5日（日曜日）午後5時から5時30分山形放送（YBC）で放送予定です。

## <6 から 7 ページ>

タイトル

# 特集 みんなが健康でいきいきと過ごせる「やまがた」を目指して!

「健康長寿日本一」の実現に向けて

人生100年時代と言われる中、生涯にわたりいきいきと過ごすためには、「健康であること」が非常に重要です。県では、健康寿命を延ばすための取組みを行っています。

### 現状と課題

健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間、いわゆる「健康寿命」は、本県では男性72・61歳、女性75・06歳で平均寿命との差が大きく開いています。

その要因として、食塩の摂取量が多い、野菜の摂取量が少ない、1日の平均歩数が少ないなどが考えられます。健康寿命を延ばすためには、ライフステージに応じて、「食」や「運動」、「生活習慣」などの改善に取り組むことが必要です。

### グラフ：本県における平均寿命と健康寿命表

平均寿命の出典：完全生命表 健康寿命の出典：国民生活基礎調査

#### 男性

平均寿命 平成27年 80.52歳

健康寿命 平成28年 72.61歳

#### 女性

平均寿命 平成27年 86.96歳

健康寿命 平成28年 75.06歳

平均寿命と健康寿命の差は

男性 7.91 歳

女性 11.9 歳

この差を埋めることが大事です！

## グラフ：食塩の平均摂取量の分布表

出典：県民健康・栄養調査（平成 28 年）

**男性** 目標量／1 日あたり 8 グラム未満

20 歳から 29 歳 山形県 10.7 グラム 全国 10.2 グラム

30 歳から 39 歳 山形県 9.7 グラム 全国 10.4 グラム

40 歳から 49 歳 山形県 10.4 グラム 全国 10.5 グラム

50 歳から 59 歳 山形県 11.1 グラム 全国 10.8 グラム

60 歳から 69 歳 山形県 12.1 グラム 全国 11.4 グラム

70 歳以上 山形県 11.6 グラム 全国 10.8 グラム

**女性** 目標量／1 日あたり 7 グラム未満

20 歳から 29 歳 山形県 9.5 グラム 全国 8.5 グラム

30 歳から 39 歳 山形県 9.4 グラム 全国 8.7 グラム

40 歳から 49 歳 山形県 8.4 グラム 全国 8.6 グラム

50 歳から 59 歳 山形県 9.6 グラム 全国 9.2 グラム

60 歳から 69 歳 山形県 10.2 グラム 全国 9.8 グラム

70 歳以上 山形県 9.7 グラム 全国 9.4 グラム

## 小さい頃から取り組む健康づくり

食習慣や生活習慣は、家庭や学校といった身近な環境に大きく影響されるため、小さい頃から興味を持ち、身に付けることが重要です。県では、食育の授業を行う小中学校と連携し、減塩などについて学んだことをメッセージカードに書いて自宅に持ち帰り、家族で実践してもらう取組みを今年度から行っています。

写真キャプション：メッセージカード

また、無理なく健康になれる食習慣を身に付けてもらうため、県立米沢栄養大学が考案した献立を基に、食料品店と連携し、塩分控えめで素材の味を生かした適塩弁当を販売するなど、「適塩」の取組みも進めています。

写真キャプション：適塩弁当

## 現役世代の健康づくり

従業員の健康増進の取組みは、企業の活力を生み生産性の向上につながります。県は、これを将来的に企業の収益性を高める投資と捉え、健康管理を経営的視点で考え、実践する「健康経営」の普及を進めています。経営者向けのセミナーを開催し啓発しているほか、今年度は、医療保険者や生命保険会社などと連携し、効果的・実践的な健康づくりを広げる取組みを行っています。

## 健康経営実践企業からのメッセージ

株式会社ジェイ・サポート

取締役副社長・経営管理室長 鈴木政紀（すずきまさのり）さん

健康経営を推進したところ、優秀な人材の確保が容易となり、今や企業経営の根幹となっています。

## 地域における健康づくり

県民の皆さんに、自主的・主体的な健康づくりに取り組んでもらうため、身近な拠点となる「やまがた健康づくりステーション」の開設を進めています。商店街や町内会などで住民が自ら、健康イベントや健康教室を開催しており、これまでに合計40か所（注釈）が開設されています。

また、健康づくりを実践・継続させるため、運動などの取組みをポイント化し、特典が受けられる「やまがた健康マイレージ」を市町村と協働で実施しています。

注釈 令和元年11月末時点

## 健康づくりステーション

写真キャプション：気軽に健康づくりに取り組みたい方に

## 健康マイレージ

写真キャプション：楽しく！お得に！健康づくりにチャレンジ！

詳しくは公式サイトをご覧ください。

<https://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/kenko/kenko/7090015kekoumileage.html>

## オールやまがたによる健康づくり

県では、健康寿命の延伸に向け、県民・企業・地域を挙げた取組みをより強化していきます。県民の皆さんも、家庭や学校、職場、地域で健康づくりに積極的に取り組み、健康でいきいきとした毎日をごしましょう。

## トピック：望まない受動喫煙をなくそう！

あなたの周りの人の健康を守るために

- ・受動喫煙とは、他人の喫煙による煙にさらされることを言い、健康に大きな影響を及ぼします。
- ・厚生労働省の推計では、受動喫煙による死亡者は全国で年間1万5千人に上るとされています。
- ・一昨年、受動喫煙防止を目的とする「改正健康増進法」が成立しました。
- ・県では、東北で初めて「受動喫煙防止条例」を制定し、法律より一歩踏み込んだ、効果的な取組みを進めています。

### 受動喫煙の健康への影響

目への影響：涙、刺すような痛み、頻繁なまばたき 脳への影響：脳卒中 耳への影響：中耳炎  
口への影響：歯周病 肺への影響：肺がん、呼吸系の病気の悪化、ぜんそく、COPD（慢性閉塞性肺疾患）  
心臓への影響：心筋梗塞、狭心症 血管への影響：動脈への悪影響  
出産・乳幼児への影響：早産、低出生体重児の出産、乳幼児突然死症候群

### 今年4月から、施設は「原則屋内禁煙」に！

個人の住宅やホテルなどの客室、規模の小さい飲食店を除き、多くの人を利用する施設は、原則として今年4月から屋内禁煙です。

### 受動喫煙防止の配慮義務

- ・全ての人に、受動喫煙を生じさせないよう配慮する義務が課せられます。
- ・喫煙時は、周囲に配慮してください。
- ・屋外に喫煙場所を設ける際は、出入口や通路近くは避けてください。

受動喫煙防止対策の詳細はこちら

<https://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/kenko/kenko/8090015tabakotaisakuhome.html>

ぜひご覧ください！

### 県政テレビ番組いきいきやまがた放送のご案内

「健康寿命を延ばそう！」と題して県内民放4局で特別番組（30分）を放送します。

山形放送（YBC）1月12日（日曜日）午後3時から

さくらんぼテレビ（SAY）1月18日（土曜日）午後3時から

テレビユー山形（TUY）1月25日（土曜日）午後3時30分から

山形テレビ（YTS）2月1日（土曜日）午後3時25分から

放送時間は変更になる場合があります。

問い合わせ 健康づくり推進課 電話 023-630-3035

## タイトル 「つや姫」 デビュー10周年感謝を込めて

「つや姫憲章」は、「つや姫」の真の価値とは何かを考え、それを伝えようとしたものです。

この憲章のもと、10年間にわたって、農家の皆さんが真摯に栽培し、県民の皆さんから力強い応援をいただいたことで、「つや姫」は日本を代表するトップブランド米として評価されるようになりました。

新しい令和の時代も、この憲章の考えを大切にして、本県はもとより日本を牽引するブランド米としてさらなる成長を目指し、「雪若丸」「はえぬき」とともに、米どころ山形の存在感を一層高めていきます。

### 平成二十一年十月「つや姫憲章」より

「つや姫」はいわゆる商品開発ではなく、「価値創造」の事業でした。そこに、「つや姫」が示す大きな意義と役割があります。「つや姫」は単に「美味しいお米」というだけでなく、山形県の文化的象徴です。

農業における先輩県人の知恵を継承し、そこに今日的な意義と要件を加え、現代農業技術の粋を発揮して「とびぬけて美味しいお米」という新しい価値を創り上げました。

これからの時代を生き抜いていく地域の知恵であり、在り方への挑戦。「つや姫」は山形県人に生きる張り合いと自信を与えてくれる牽引力となるでしょう。

### 感謝の集いでは著名人からも熱い声援をいただきました！

昨年10月9日、山形市内で「つや姫10周年感謝の集い」を開催しました。スペシャルトークショーには、「つや姫」のCMで共演されている作家の阿川佐和子さんと京都の料亭「菊乃井」主人の村田吉弘さん、デビュー前から「つや姫」を精力的に応援してくださっているイタリア料理店「アル・ケッチャーノ」オーナーシェフの奥田政行さんが出演。それぞれの立場から、「生産者の苦労や思い、農業の崇高さを消費者が理解し支えあう関係づくりが大事」、「子供たちに県産米を食べてもらうことが将来の消費につながる」、「『つや姫』に合うおかずが増えればさらに売れる」など、これからの「つや姫」に期待を込めてエールを送ってくれました。

写真キャプション：

左：阿川さん、中：村田さん、右：奥田さん

また、県内のみならず海外からも、やまがた特命観光・つや姫大使が駆けつけ、今後も「つや姫」を応援していこうと気持ちを一つにしました。

写真キャプション：

海外のやまがた特命観光・つや姫大使の皆さん

### つや姫の弟「雪若丸」もよろしく！

粒いきいき新食感が人気の「雪若丸」。テレビドラマなどで活躍中の田中圭さんが、おいしそうに「雪

若丸」をほおぼる新CMが、大きな反響を呼んでいます。昨年 10 月に行われたCM発表会では、「皆さんにより愛されるお米になるよう全力で取り組んでいく」と意気込みを語ってくれました。皆さん、これからも山形のお米の応援をお願いします。

写真キャプション：

吉村知事と田中圭さん

## つや姫・雪若丸応援 Instagram キャンペーン

### 投稿内容

#### 写真について

「つや姫」「雪若丸」を使用したお料理、お買い上げ商品（お米、弁当など）、田園風景など、関連する内容であればなんでも可。

#### メッセージについて

「つや姫」「雪若丸」への思いや期待、食べたりお買い上げになったりしての感想など、どんな内容でも可。

**応募期間** 2020年1月31日（金曜日）まで

お米とカレーのセットを抽選で100名様にプレゼント！

「つや姫」「雪若丸」無洗米キューブ（2合300g）各1個

山形のおいしさが詰まった「ご当地レトルトカレー」2食分（1食200gから220g）

詳しくは公式サイトをご覧ください

<https://www.tuyahime.jp/>

問い合わせ 県産米ブランド推進課 電話 023-630-2476

## <9 ページ>

### タイトル) 平成 30 年度の決算がまとまりました

#### 一般会計

一般会計の決算額は、歳入が5,949億825万円、歳出が5,875億273万円で、歳入歳出差引額(形式収支)は74億552万円の黒字となりました。歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越す事業に充てる財源を控除した実質収支は、45億7,595万円の黒字となりました。

### 歳入額 5,949 億円

(内訳)

自主財源は、県税 1,117 億円、諸収入 605 億円、その他 734 億円の計 2,456 億円。

依存財源は、地方交付税 1,757 億円、県債 841 億円、国庫支出金 674 億円、その他 221 億円の計 3,493 億円。

## 歳出 5,875 億円

(内訳)

教育費 1,154 億円、公債費 904 億円、民生費 742 億円、土木費 656 億円、商工費 481 億円、農林水産業費 456 億円、総務費 419 億円、警察費 256 億円、衛生費 207 億円、その他 602 億円

## 平成 30 年度の主な取組み

やまがた創生の展開強化

- ・「人手不足対策」、「ICT 活用等による生産性向上」、「移住定住の推進」の 3 つの視点により人材確保・生産性向上を強力かつ効果的に推進
- ・女性、高齢者をはじめ、県民一人ひとりが家庭や職場、地域において多様な能力を発揮し活躍できる環境整備の推進

## 決算額の推移

平成 26 年度／歳入 5,927 億円／歳出 5,814 億円

平成 27 年度／歳入 5,999 億円／歳出 5,908 億円

平成 28 年度／歳入 5,987 億円／歳出 5,916 億円

平成 29 年度／歳入 5,912 億円／歳出 5,841 億円

平成 30 年度／歳入 5,949 億円／歳出 5,875 億円

決算額は、前年度と比較して、歳入は 37 億円、歳出は 34 億円増加しました。

## 調整基金残高の推移

各年度末残高は、県債一括償還のための積立を除いた出納整理期間終了後の数値です。

平成 26 年度／318 億円

平成 27 年度／311 億円

平成 28 年度／254 億円

平成 29 年度／245 億円

平成 30 年度／265 億円

調整基金（財政調整基金及び県債管理基金）の残高は、前年度の決算剰余金の積立て等により、前年度と比較して20億円増加しました。

## 県債残高の推移

平成26年度／県債残高1兆1,860億円

内訳／臨時財政対策債 4,320億円／補正予算債 581億円／その他県債 6,958億円

平成27年度／県債残高1兆1,811億円

内訳／臨時財政対策債 4,438億円／補正予算債 537億円／その他県債 6,836億円

平成28年度／県債残高1兆1,746億円

内訳／臨時財政対策債 4,473億円／補正予算債 543億円／その他県債 6,730億円

平成29年度／県債残高1兆1,633億円

内訳／臨時財政対策債 4,495億円／補正予算債 563億円／その他県債 6,574億円

平成30年度／県債残高1兆1,660億円

内訳／臨時財政対策債 4,479億円／補正予算債 594億円／その他県債 6,587億円

行財政改革プランで掲げるその他の県債（総額から臨時財政対策債と補正予算債を除いた県債）残高が28年度末残高を下回るという目標を達成しました。

## 公営企業会計

総収益は131億8,289万円、総費用は96億2,711万円で、純利益は前年度比15.2パーセント減の35億5,578万円となりました。

これは、給水量の減少や平成30年4月からの水道料金単価の引下げにより、水道用水供給事業の料金収入が減少したことなどによるものです。

## 各会計別の決算の状況

### 電気事業／

総収益／60億3700万円

総費用／31億1800万円

純利益／29億1900万円（前年度比7.0パーセントの増）

### 工業用水道事業／

総収益／5億5900万円

総費用／4億4800万円

純利益／1億1100万円（前年度比6.2パーセントの増）

### 公営企業資産運用事業／

総収益／1億8100万円

総費用／1 億 2300 万円

純利益／5800 万円

公営企業資産運用事業は前年度に純損失を計上したため、対前年度増減率を表示していません。

#### 水道用水供給事業／

総収益／64 億 500 万円

総費用／59 億 3800 万円

純利益／4 億 6700 万円（前年度比 68.6 パーセントの減）

#### 合計／

総収益／131 億 8300 万円

総費用／96 億 2700 万円

純利益／35 億 5600 万円（前年度比 15.2 パーセントの減）

## 病院事業会計

総収益は 382 億 600 万円、総費用が 386 億 9,400 万円で、総収支は 4 億 8,800 万円の純損失となりました。

平成 25 年度以降 6 期連続の経常損失となり、厳しい経営状況にあります。

## 県立病院の決算の状況

### 中央病院

総収益／229 億 5600 万円

総費用／222 億 4500 万円

総収支／7 億 1100 万円

### 新庄病院

総収益／84 億 4500 万円

総費用／85 億 7500 万円

総収支／マイナス 1 億 3000 万円

### 河北病院

総収益／37 億 300 万円

総費用／44 億 9100 万円

総収支／マイナス 7 億 8800 万円

### こころの医療センター

総収益／30 億 7000 万円

総費用／30 億 9400 万円

総収支／マイナス 2400 万円

### 本局

総収益／3200 万円  
総費用／2 億 8900 万円  
総収支／マイナス 2 億 5700 万円

### 合計

総収益／382 億 600 万円  
総費用／386 億 9400 万円  
総収支／マイナス 4 億 8800 万円

## 平成 25 年度以降の経常収支の推移

平成 25 年度  
経常収支／マイナス 5 億 100 万円  
平成 26 年度  
経常収支／マイナス 10 億 3200 万円  
平成 27 年度  
経常収支／マイナス 19 億 5100 万円  
平成 28 年度  
経常収支／マイナス 18 億 6600 万円  
平成 29 年度  
経常収支／マイナス 3 億 2400 万円  
平成 30 年度  
経常収支／マイナス 9 億 2600 万円  
注釈 経常収支＝総収支－特別損益

注釈 単位未満を四捨五入しているため、合計や差し引きが一致しないことがあります。

### 問い合わせ

一般会計／会計局会計課 電話 023-630-2716  
調整基金、県債については総務部財政課 電話 023-630-2044  
公営企業会計／企業局総務企画課 電話 023-630-2735  
病院事業会計／病院事業局県立病院課 電話 023-630-3104

## <10 ページ>

タイトル **県政できごとアラカルト** こんなことがありました

## 1) 本県漁業のさらなる成長・発展に向けて

県漁業試験調査船竣工式（令和元年 10 月 21 日酒田市）

新たな県の漁業試験調査船「最上丸」の竣工式が行われました。五代目となる最上丸は全長 44.3m、幅 7.6mと歴代最大。最大速力は 14.8 ノットに達します。総重量は 198 トンと先代の約 2 倍となり、安定性と調査効率が飛躍的に向上しました。海底の地形構造を立体的に画像化できる海底地形探査装置、魚群の様子を 360 度把握できるスキヤニングソナーなど最新の調査装置も備えています。今後、本県沿岸・沖合を中心に調査研究に取り組んでいきます。新「最上丸」の活躍にご期待ください。

## 2) 県民みんなで新しい御代をお祝い

天皇陛下御即位奉祝山形県民大会（令和元年 11 月 20 日山形市）

天皇陛下の御即位をお祝いするため、山形県御大礼奉祝委員会（会長・吉村美栄子知事）主催の県民大会が執り行われました。式典では吉村知事が陛下と本県の御縁に触れながら「平和な時代となるよう、県民の皆様と一緒に努力してまいりたい」と決意を述べました。その後、約一千人の参加者で県民の歌「最上川」を斉唱、続くステージ発表では、尾花沢ばやしや上山鼓笛楽などの伝統芸能が披露され、みんなで令和の新しい御代と天皇陛下の御即位をお祝いしました。

## 3) 東北屈指文化芸術活動の拠点が完成！

山形県総合文化芸術館プレオープン（令和元年 12 月 1 日山形市）

この日、山形県総合文化芸術館が、今年 3 月の開館に先立ち一日開放されました。当日は多くの県民が来館し、山形の技が施された空間や最新の設備に感嘆の声を上げていました。大ホールお披露目式では吉村知事が「本県の文化芸術活動の拠点として、にぎわいと交流を生み出す場所を目指していく。」と挨拶しました。その後、緞帳『紅』 - BENI - の披露、山形交響楽団の演奏などが行われました。そのほか、館内ではミニコンサートなどが行われ、多くの家族連れでにぎわいました。

# <11 ページ>

## タイトル 第 76 号県議会だより

写真キャプション：山形県議会議事堂

### 新年のごあいさつ

皆様には、希望に満ちた令和の初春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

県議会では、県民の皆様の幸せ実現のため、「信頼される県議会」を目指し、執行部と一体となって県勢発展に全力で取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

金澤忠一議長

## 決算審査の概要

平成 30 年度山形県一般会計歳入歳出決算など 17 決算及び 4 議案については、決算特別委員会を設置して審査した結果、12 月 3 日の本会議において、認定・可決されました。決算特別委員会の総括質疑における主な内容は次のとおりです。

自由民主党 矢吹栄修議員 天童市選挙区 10 月 28 日

- ◆人口減少問題の「克服」について
- ◆基金の考え方について
- ◆決算に対する情報分析についてなど

県政クラブ 石黒覚議員 酒田市・飽海郡選挙区 10 月 28 日

- ◆これまでの県政運営に対する評価について
- ◆県内における特殊詐欺の現状について
- ◆県立病院の平成 30 年度の決算状況と県内地域医療の今後の方向についてなど

## 地域議員協議会の概要

11 月 15 日、各総合支庁において、今年度 2 回目の地域議員協議会を開催し、それぞれの地域における行政課題や施策について、地元選出の県議会議員が審議を行いました。主な審議項目は次のとおりです。

写真キャプション：庄内地域議員協議会の様子

## 主な審議項目

- 東南村山地域
  - ・リンゴの黒星病の発生状況について
  - ・二口林道の利用状況について
- 西村山・北村山地域
  - ・大旦川河川改修における調整池の整備状況について
  - ・肥育農家への稲わらの供給状況と今後の対応について
- 最上地域
  - ・新庄・最上ジモト大学の取組みについて
  - ・管内の看護師・介護士の充足状況について
- 置賜地域
  - ・台風 19 号の被害状況と対応策について
  - ・やまがた冬のあった回廊キャンペーンについて
- 庄内地域
  - ・今後の水難救助のあり方について

・日本海沖における水産業の振興について

### 高速道路の建設促進に向けた意見交換会及び要望活動を実施

11月13日、東京都内において、日本海沿岸東北自動車道及び東北中央自動車道の建設促進に向けて、国土交通省等との五県合同意見交換会（山形、青森、秋田、福島、新潟）を開催しました。

その後、引き続き、各県議会が連携し、国土交通省等の関係機関に要望活動を行いました。

写真キャプション：国土交通省への要望活動の様子

### 生徒・学生と県議会議員との意見交換会を開催

9月に引き続き、左記のとおり県議会議員との意見交換会を開催しました。

◆11月27日（水曜日）農林大学校

◆11月29日（金曜日）山形西高等学校

写真キャプション：意見交換会后、議場を見学

### 「県議会ナビ」を発行

高校生を中心とした若い方々に、県議会への関心を持ってもらうため、若者向け広報誌「県議会ナビ」を発行しました。県内全高校に送付した他、県議会のホームページでもご覧いただけます。

写真キャプション：県議会ナビ4号

問い合わせ 編集発行／山形県議会事務局議事調査課 電話 023-630-2845

詳しくは検索窓に「山形県議会」と入れてクリック

## <12 から 13 ページ>

タイトル **地域の旬だより** 各地からの情報をお届けします。

### 置賜 大学生が「農と食」の魅力を発信！

置賜地域には、地元で大切に受け継がれてきた伝統野菜、四季折々のおいしい農産物、古くから伝わる郷土料理など豊かな食材と食文化があります。

そうした魅力あふれる地域の「農と食」と「若者」の出会いの場が、「おきらくキッチン」です。山形大学と県立米沢栄養大学の学生、卒業生がメンバーとなり、生産者や料理人など食に関わる方との交流を通して、農業や食について学び、発信しています。

昨年5月に活動をスタートさせ、これまで、伝統野菜「馬のかみしめ」（大豆）を使ったみそ造りや、

地元農産物を使ったメニューの試作などに取り組んできました。また、活動の様子を広く発信するため、Instagramを使って、置賜の「農と食」の魅力を伝えています。産地直売所で旬の食材を選ぶ楽しさや、お米が炊き上がる香り、生産者の方への感謝の気持ちなど、発見や感動がいっぱいです。豊かな農産物や食文化に恵まれた山形ならではの幸せな暮らしを、若者の視点を通して再発見してみませんか。

写真1 キャプション：生産者へのインタビューの様子

写真2 キャプション：試作メニューの調理風景

おきらくキッチン Instagram

[https://www.instagram.com/okiraku\\_kitchen/](https://www.instagram.com/okiraku_kitchen/)

問い合わせ 置賜総合支庁農業振興課 電話番号 0238-26-6051

詳しくは検索窓に「おきたま食の応援団」と入れてクリック

## 東京 首都圏の冬を彩る山形の「啓翁桜」

本県には、豊かな自然や食、文化などの魅力がたくさんあります。東京事務所では、四季折々の「山形の旬」を首都圏の方々に知っていただくため、季節に応じた取組みを行っています。

新年を迎えたこの時期は、本県が生産量日本一を誇る「啓翁桜」を、首都圏のホテルやレストラン、劇場など多くの方が訪れる場所で展示しています。啓翁桜は、開花を早める技術によって、冬でも観賞することができ、また、切り枝の状態でも長持ちするため、場所を選ばずに展示できるのが特長です。お正月にひと足早く春をお届けする風物詩として、薄紅色の可憐な花が、多くの方を魅了します。

東京事務所では、これからも四季折々の山形の魅力を首都圏の皆様に伝えていきます。また、その取組みの様子は、SNSでも発信していますので、首都圏にお住まいのご友人・ご親戚の方にもご紹介ください。

写真キャプション： 啓翁桜の展示風景（歌舞伎座木挽町広場）

Facebook は

<https://www.facebook.com/pref.yamagata.tokyo.office>

Twitter は

<https://twitter.com/ytokyo1>

問い合わせ 県東京事務所／東京都千代田区平河町 2-6-3 都道府県会館 13階 電話 03-5212-9026

タイトル **観光通信 山形日和**

**白銀の世界を楽しもう 見て、遊んで、食べて、山形の冬を満喫！**

雪国山形では、冬ならではのイベントが次々と開催されます。雪祭りのオープニングを飾るのは、今年で5回目となる「やまがた雪フェスティバル」(寒河江市)。シンボル雪像の展示や冬花火、雪中屋台に雪遊びなど、冬と雪を楽しみ尽くす充実の内容で皆さまをお待ちしています。

また、雪祭りの特長の一つは、何と言っても夜の美しさ。「上杉雪灯籠まつり」(米沢市)や「月山志津温泉雪旅籠の灯り」(西川町)をはじめ、数多くの雪祭りで幻想的な光景に出会うことができます。ユニークな体験型イベントなら「地面出し競争 WorldCupin 肘折」(大蔵村)や「ホワイトアスロン 2020」(真室川町)がオススメ。県内屈指の豪雪を活用したオリジナル競技が楽しめます。さらに食の都庄内では、日本海の冬の味覚「寒鱈汁」を堪能できるお祭りが各地で行われます。屋外で味わう寒鱈汁は、おいしさも温かさも身に染みること間違いなし!

このほかにも県内各地で多彩なイベントがいっぱい。魅力たっぷりの山形の冬を楽しみましょう!

写真1 キャプション: やまがた雪フェスティバル/1月31日(金曜日)から2月2日(日曜日)

写真2 キャプション: 上杉雪灯籠まつり/2月8日(土曜日)、9日(日曜日)

写真3 キャプション: 地面出し競争/ワールドカップイン 肘折 2月23日(日曜日・祝日)

写真4 キャプション: 寒鱈まつり/1月中旬から下旬

問い合わせ 観光立県推進課 電話 023-630-2373

詳しくは検索窓に「冬こそやまがた」と入れてクリック

## 旬のやまがた美食レシピ

### 今が旬でおいしい! 庄内浜産「紅(べに)えび」

庄内浜は、全国でも有数の甘えびの産地です。その色形が女性の唇に紅を塗ったように見えることから、庄内地域では「紅えび」と呼んでいます。

紅えびは7月から8月の禁漁期間を除き、年間を通し安定して水揚げされますが、もともと深く冷たい海を好んで育つため、海水温度が下がる12月から1月は特に赤い色が鮮やかで、身が締まり美味となります。まさに、今が「旬」の食材です。

紅えびは、小ぶりながらとても甘味が強く、刺身で食べるのが最もおいしいことから、今回は生食用の紅えびを使ったレシピをご紹介します。このレシピは、山形県漁業協同組合が考案し、全国漁業協同組合連合会が毎年開催している「フィッシュ-1 グランプリ」で、昨年度、見事、準グランプリに輝いたレシピです。飛鳥産のギバサとのマッチングをぜひお試しください。

### 庄内浜紅えび丼 飛鳥産ギバサを添えて

#### 材料(1人分)

紅えび(庄内産甘えび) 生食用 50g(約10尾から15尾)

ギバサ 15グラム

アボカド 少量

酢飯 200グラム

大葉・小ネギ・ワサビ 各適量

ウズラ 卵1個

## 作り方

- 1 紅えびは頭と殻を取り外してむき身にし、頭は素揚げにする。
- 2 ギバサを包丁でとろみが出るまで叩く。
- 3 アボカド少量を小指の先程度の大きさに切る。
- 4 酢飯を盛り、大葉、紅えびむき身、ギバサ、アボカド、ウズラ卵、頭の素揚げの順に盛り付けて完成。

紅えびは、「プライドフィッシュ」に選定されています。「プライドフィッシュ」とは、思わず感動せずにはいられない魚の本当のおいしさをもっとたくさんの人に知ってもらうため、各都道府県の漁師が季節ごとに「今一番食べてほしい魚」を選定し、発信していく取り組みです。

問い合わせ 庄内総合支庁 地域産業経済課 電話 0235-66-5490

詳しくは検索窓に「食の都庄内」と入れてクリック

## <14 から 15 ページ>

### タイトル おいしい山形インフォメーション

山形県の人口と世帯数 令和元年11月1日現在

人口総数 1,076,372人（前月比マイナス685人）

世帯数 400,306（前月比プラス142世帯）

## 催し物

### 知っていますか？北方領土

2月7日は「北方領土の日」、また、2月は「北方領土返還運動全国強調月間」です。北方領土早期返還を願い、北方領土パネル展を開催します。

**開催場所** 置賜総合支庁（米沢市） **開催期間** 1月27日（月曜日）から31日（金曜日）

**開催場所** 県庁開催期間2月3日（月曜日）から7日（金曜日）

**開催場所** 庄内総合支庁（三川町） **開催期間** 2月10日（月曜日）から14日（金曜日）

**開催場所** 村山総合支庁（山形市） **開催期間** 2月17日（月曜日）から21日（金曜日）

**開催場所** 最上総合支庁（新庄市） **開催期間** 2月25日（火曜日）から28日（金曜日）

問い合わせ 広報広聴推進課 電話 023-630-2088

## 山形県職員公務研究セミナー

山形県の仕事に興味があり、山形県職員採用試験の受験を考えている方を対象に、県の仕事内容や働き方を、少人数ブース形式で紹介します。

### 日時

2月20日（木曜日）午前10時20分から午後5時（開場：午前10時）

### 場所

県総合研修センター（山形市）

注釈 事前申込制です。1月31日（金曜日）までに、「やまがたe申請」よりお申し込みください。

問い合わせ 人事委員会事務局 電話 023-630-2782

## 募集

### 自治医科大学入学者募集

自治医科大学は、地域の医療を担う医師の養成を目的とし、全国の都道府県が共同で栃木県に設立した大学です。一定の条件を満たした場合、入学金、授業料が免除されます。

**募集学部** 医学部

**募集定員** 全国で123名

**出願期間** 1月6日（月曜日）から22日（水曜日）午後5時必着（郵送の場合は1月21日（火曜日）の消印有効）

## 第1次試験日

### 学力試験

**期日** 1月27日（月曜日）

**会場** 県総合研修センター（山形市）

### 面接試験

**期日** 1月28日（火曜日）

注釈 学力試験及第者のみ実施

**会場** 県庁

### 出願書類配布場所

県庁（地域医療対策課）、県内各高校、自治医科大学ホームページ

注釈 受験資格など詳しくは下記へ。

問い合わせ 地域医療対策課 電話 023-630-2258

**山形県出身の学生の皆さん奨学金返還をお手伝いします！応募者募集**

県では、県内産業界を担う人材を確保するために、「山形県若者定着奨学金返還支援事業」を実施しています。この事業では学生の皆さんが、大学等を卒業後に県内で居住・就業した場合に、奨学金の返還を一部助成します。

注釈 令和2年度に大学等に進学予定の方または在学の方が対象です。

## 募集内容

### 地方創生枠（定員 100 名）

対象奨学金 日本学生支援機構第一種奨学金

募集時期 1月10日（金曜日）から2月20日（木曜日）

### 市町村連携枠（定員 150 名）

対象奨学金 市町村が実施する奨学金など

募集時期 市町村で異なるため、応募先の市町村へお問い合わせください。

### 産業団体等連携枠（定員 50 名）

対象奨学金 日本学生支援機構第一種・第二種奨学金、市町村が実施する奨学金

募集時期 1月10日（金曜日）から2月20日（木曜日）

注釈 この枠は、令和元年度に大学等に在学中の方（今年度卒業される方を除く）が対象です。

## 支援額

2万6千円×支援対象の月数注釈

注釈 認定を受ける時期（学年）により異なります

例 4年制大学を卒業の場合の支援額最大 124万8千円

詳しい応募要件等は県ホームページをご覧ください。

詳しくは検索窓に「山形県若者定着奨学金」と入れてクリック

問い合わせ 産業政策課 電話 023-630-2691

## ちょこっと県政 皆さんの声をお寄せください!!

県では、さまざまな方法で皆さんの声をお聞きし、豊かな山形県づくりに生かしています。県政にかかわる疑問、意見、提案などについては、県ホームページ「県へのご意見」コーナーからお寄せいただくことができます。また、「県政ご意見箱」を県庁と各総合支庁のロビーに設置しているほか、切手を貼らずに投函できる専用はがき「県政直行便」を県庁、各総合支庁、市町村役場、県立病院に備え付けています。

寄せられたご意見については、担当課が県の考え方や取組状況などを回答するとともに、県ホームページ「県民の生の声」コーナーで広く県民の皆さんにお知らせしています。是非、率直なご意見、ご提案をお寄せください。

詳しくは検索窓に「山形県へのご意見」と入れてクリック

# お知らせ

## 児童・障がい児（者）に関する各種手当のお知らせ

### ①児童扶養手当

**対象** ひとり親家庭の母または父（もしくは養育者）

**支給期間** 子どもが18歳に達した年度末まで（障がいがある場合は20歳未満まで）

■支給額

**児童1人**

全部支給／42,910円

一部支給／42,900円から10,120円

**児童2人**

10,140円から5,070円を加算

**児童3人以降**

1人につき6,080円から3,040円を加算

**支給月** 1・3・5・7・9・11月

### ②特別児童扶養手当

**対象** 重度から中度の障がいがある子どもを在宅で育てている方

**支給期間** 子どもが20歳に達するまで

**支給月額**

1級障害 52,200円、2級障害 34,770円

**支給月** 4・8・11月

### ③特別障害者手当（障害児福祉手当）

**対象** 重度の障がいがあり、在宅で生活している方

**支給月額**

障害児福祉手当（20歳未満）14,790円

特別障害者手当（20歳以上）27,200円

**支給月** 2・5・8・11月

**申請窓口** 各市町村福祉担当課

**注釈** いずれの手当も障がい程度・所得制限など一定の要件があり、認定を受けた場合、申請月の翌月分から支給されます。

問い合わせ

①・②子ども家庭課 電話 023-630-2263

③障がい福祉課 電話 023-630-2275

## 山形交響楽団演奏会・プロスポーツゲーム情報

## 第 282 回山形交響楽団定期演奏会

ブルックナーの傑作にして大作・ミサ曲第 3 番

東北の若手演奏家とともに

### 開演日時

2 月 15 日（土曜日）午後 7 時

2 月 16 日（日曜日）午後 3 時

### 出演

指揮／飯森範親、ヴァイオリン／平澤海里、ヴィオラ／山中保人、ソプラノ／梅津碧、アルト／在原泉、  
テノール／鏡貴之、バリトン／鈴木集合唱／山響アマデウスコア

### 演目

モーツァルト／協奏交響曲変ホ長調 K. 364

ブルックナー／ミサ曲第 3 番へ短調 WAB28 ほか

会場 山形テルサ（山形市）

料金 自由席 4,200 円ほか（24 歳までの学生 2,500 円）

詳しくは検索窓に「山形交響楽団」と入れてクリック

問い合わせ 県民文化スポーツ課 電話 023-630-2306

## プロバスケットボール B2 リーグ「パスラボ山形ワイヴァンズ」ホームゲーム

### 日時

1 月 4 日（土曜日）午後 2 時から

1 月 5 日（日曜日）午後 2 時から

対戦チーム／バンビシャス奈良

会場／三友エンジニア体育文化センター（上山市）

### 日時

1 月 29 日（水曜日）午後 6 時 30 分から

対戦チーム／仙台 89ERS

会場／県総合運動公園（天童市）

### 日時

2 月 1 日（土曜日）午後 6 時から

2 月 2 日（日曜日）午後 2 時から

対戦チーム／越谷アルファーズ

会場／県総合運動公園（天童市）

## 日時

2月15日（土曜日）午後6時から

2月16日（日曜日）午後2時から

対戦チーム／広島ドラゴンフライズ

会場／県総合運動公園（天童市）

## 日時

2月22日（土曜日）午後6時

2月23日（日曜日・祝日）午後2時から

対戦チーム／群馬クレインサンダーズ

会場／県総合運動公園（天童市）

詳しくは検索窓に「パストラボ山形ワイヴァンズ」と入れてクリック

問い合わせ 県民文化スポーツ課 電話 023-630-2284

注釈 前売券は、コンビニエンスストアなどでお買い求めになれます。ただし、店舗により取り扱いがない場合もあります。

## プレゼントクイズ

ヒント 6ページ特集1

### クイズ

身近な家庭・学校、職場、地域において〇〇〇〇を延ばす取組みが進んでいます。

〇〇〇〇には何が入るでしょうか？

1等 第4回やまがた土産菓子コンテスト最優秀賞受賞 庄内町のほしがきさん【5名様】庄内町新産業創造協議会（庄内町）

2等 第4回やまがた土産菓子コンテスト優良賞受賞 山形ラ・フランスパイ【10名様】（株）シベール（山形市）

正解者の中から抽選で右記賞品（指定はできません）をプレゼント！

はがきに①クイズの答え②「県民のあゆみ」への感想など③郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入してお送りください。

Eメールでの応募の場合は、本文に①から③を入力し、タイトル「プレゼントクイズ」で、y-ayumi@pref.yamagata.jp に送信してください。

あて先

郵便番号 990-8570（住所は不要です）山形県広報広聴推進課「県民のあゆみ」1月号プレゼントクイズ  
係

### 締め切り

1月31日（金曜日）（当日消印有効）

注釈 応募いただいた個人情報は、賞品発送と「県民のあゆみ」の記事作成にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

長い間、お待たせしました！2月1日（土曜日）県立図書館リニューアルオープン！

問い合わせ 県立図書館 電話 023（631）2523

## 山形おもてなし外国語講座 ポリウム4

海外から本県を訪れるお客様を、気持ち良くもてなすための、お役立ちフレーズを紹介するコーナー。  
第4回目は「あけましておめでとうございます！」新しい年の幕開けに本県を訪れてくれた旅行者の皆さんを気持ちよくお迎えしましょう。

### 英語

HappyNewYear!

ハッピー ニュー イヤー!

### 韓国語

새해복많이받으세요!

セヘ ボク マニ バドゥセヨ!

### 中国語

新年快乐！（簡体字）

新年快樂！（繁体字）

シンネンクワイルウ!

## <16 ページ>

### タイトル やまがた伝説

山形は競技用けん玉の生産日本一！世界に KENDAMA 文化を発信中！！

### 山形のけん玉は伝統ある木工文化から生まれたんだって！

長井市では、市の西側に連なる葉山山系の良質な木材を利用し、古くから木地玩具など木工によるモノづくりが盛んでした。けん玉作りは昭和50年頃から始まり、現在では、競技用けん玉や初心者、高齢者向けの皿が大きな福祉けん玉など、全国の7割を占める生産量を誇っています。また、海外40か国以

上に輸出されており、競技けん玉人口は国内 300 万人、海外 100 万人とも言われています。

### **熟練の技術が作り出すけん玉が東京 2020 公式ライセンス商品に！**

公益社団法人日本けん玉協会が認定する競技用けん玉は、級・段位試験受検や公式の大会に参加できるけん玉です。皿や玉の大きさ、彫りの深さなどさまざまな規定があり、製作には 0.1mm 単位の精度が求められます。それだけ、山形のけん玉作りは高い品質を誇っているのです。

### **町ぐるみで地域おこし「けん玉のふる里プロジェクト」！**

長井市では、けん玉有段者の指導を受けながらけん玉体験などができる「けん玉ひろばスパイク」を拠点に、子供や高齢者向けのけん玉教室を開催しています。また、市内のお店で技を成功させると割引やサービスが受けられる「けん玉チャレンジ」を行っているほか、けん玉イベントには海外からも多くのプレイヤーが参加します。地域が一体となって国内外に「KENDAMA 文化」を発信しています。

### **けん玉について話をお聞きした**

梅津雄治さん 有限会社山形工房

松本健さん けん玉ひろば「スパイク」管理人

### **けん玉のふる里長井市へ遊びに来てください**

けん玉は、技を競う大会が多数開かれたり、健康や認知症予防に役立つ遊びとして人気が高まっています。長井市でのけん玉づくりやけん玉体験を通して、多くの方にけん玉に親しんでもらえるよう活動しています。

### **奥付**

山形県広報誌県民のあゆみ令和 2 年 1 月号 613 号

奇数月 1 日発行編集発行山形県広報広聴推進課

郵便番号 990-8570 山形市松波二丁目 8 番 1 号電話 023-630-2534

表紙題字山形県知事吉村美栄子

県ホームページアドレス <http://www.pref.yamagata.jp/>